

# お知らせ

## 平成29年度「公募型共同研究事業」の採択を決定しました

(公財) 若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、県内をはじめ、関西・中京圏の大学・研究機関等との共同研究を推進しています。

平成29年度は、4月10日～5月26日まで、事業化・実用化を目指す企業を研究体制に加えた「産学連携研究」と、研究者が共同で行う「基礎研究」に関する公募を行いました。

このたび、11件(産学連携研究4件、基礎研究7件)の提案があり、審査の結果、下記のとおり、7件(産学連携研究1件、基礎研究6件)の採択を決定しましたのでお知らせします。

### 記

#### 【産学連携研究枠(1件)】

(掲載は提案機関五十音順)

件名	研究概要	[提] 提案機関 [企] 参加企業 [協] 研究協力機関
新材料を用いた超小型レーザービーム走査ミラーの作製とそれを用いた眼鏡型ディスプレイの実現	磁性薄膜を使った超小型ミラーを開発し、超小型画像投影装置に搭載することにより、シンプルで超軽量の眼鏡型レーザー・ディスプレイを作製する。	[提] 福井大学 [企] ケイ・エス・ティ・ワールド(株) [協] (株)ムス・コア, (株)シャルマン, 東海光学(株), 小松電子(株)

#### 【基礎研究枠(6件)】

(掲載は提案機関五十音順)

件名	研究概要	[提] 提案機関
Silicon-on-insulator microdosimeter を用いた粒子線場における脳壊死形成に関するマイクロドジメトリ	陽子線、ヘリウム線、炭素線の異なった重荷電粒子線照射により形成される、脳壊死に伴い生じる生物学的効果について、マイクロドジメトリ(マイクロのレベルでのエネルギー付与の評価)により物理的な視点から実験・評価を行う。	[提] 京都大学
イオンビーム照射による山田錦のテーラーメイド育種ライブラリーの開発と福井県に適した「新山田錦」の育成	イオンビーム照射により、日本酒醸造用ブランド品種「山田錦」の「草丈が高い」「茎がもろい」「収穫が遅い」といった弱点を克服する変異体ライブラリーを開発し、福井県内での生産に適した「新山田錦」を育成する。	[提] 福井県立大学
冬虫夏草変異株を用いた新規抗腫瘍物質の生産	冬虫夏草が生産するコルジセピンを誘導体化することにより、生体内での有効性を高めた新たな抗腫瘍物質を開発する。	[提] 福井大学
子宮頸がんに対する粒子線治療の有効性と治療効果予測に関する基礎的検討	放射線治療や化学療法に抵抗性を示す子宮頸部の腺がんに対する粒子線治療の有効性を検討すると共に、基礎実験にて治療開始早期における治療効果予測を検証する。	[提] 福井大学
陽子線頭頸部がん治療における放射線口腔粘膜障害の発症動態および病態の解析	陽子線がん治療時、特に頭頸部がん治療時における正常組織の陽子線被ばくの安全性を担保する為に正常マウスを用いたモデル実験により陽子線被ばくによる口腔および舌の粘膜障害の発症動態および病態を明らかにする。	[提] 福井大学
ラジカル含有リチウム酸化物を用いた常温水分解法による水素発生システムの開発	ラジカル含有リチウム酸化物試料を作製し、作製した試料が大気中の水蒸気を吸収して水素を貯蔵することを確認し、大気暴露時間に対する試料中の水素濃度分布測定を行う。	[提] 名城大学